

# ひろば

福岡教育大学附属図書館報 第143号

Library Lovers

実施報告

真弓文庫のご紹介

## Library Lovers' キャンペーンを開催しました

国民読書年である本年、国立大学図書館が中心となり、秋の読書週間期間（2010年10月27日～11月9日）をLibrary Lovers' Weekとし、「出会いの場としての図書館を皆さんにもっと身近に感じてもらおう」という目的のもと、九州地区の大学図書館による合同企画を実施しました。

### ○ 合同企画 「オススメの一冊」学生コンテスト

「オススメの一冊」学生コンテストとは、Library Lovers' Week 参加大学に所属する学生・院生の皆さんから以下の5つのテーマ

- ・ 勉強の合間に読みたい本
- ・ 就活に役立つ本
- ・ 無人島に1冊だけ持っていく本
- ・ 新入生に読んでほしい本
- ・ ほっと癒される本

について「オススメの1冊」を挙げてもらい、その本を紹介するコメントの募集を行うもので、人気投票上位10作品は参加各館において図書とコメントの展示を行いました。



コンテストに応募いただいた方にはささやかではありますが、Library Lovers' のロゴ入りオリジナルグッズをお渡ししました。

ブックマーカー



エコカイロ



本学からも以下に紹介する2件をはじめ、34件もの投稿をいただきました。

- ・ 大学院生 カタピラさん 「フィンランドの教育力」 リッカ・パッカラ 著

No. 109003-W-16 ペンネーム カタピラ

テーマ 就活に役立つ本

図書名 フィンランドの教育力ーなぜ、PISAで学力世界-  
になったのか  
著者 リッカ・パッカラ  
ISBN 4054039073

資源も少なく、林業以外は特にこれといった産業もない国、フィンランド。東西をロシアとスウェーデンに挟まれ、周囲の国とは異なる形態や文法の母語を持つ、陸の孤島を思わせる国は日本と酷似しています。だからこそ日本はフィンランドの教育をごぞって見に行く現実があるのも事実です。日本の教育とどう違うのか、子どもを育てる大人としての認識を喚起させられる本です。タイトルに反して、平易な文章でエッセイのように読みやすいのも魅力です。

- ・ 学部生 楓さん 「先生はえらい」 内田樹 著

No. 109003-P-6 ペンネーム 楓

テーマ 新入生に読んでほしい本

○内田樹『先生はえらい』ちくまプリマー新書

- ・ 「先生」に当たりはずれなどありません。
  - ・ 師弟関係は誤解と思い込みから生まれる。
  - ・ 先生はえらい。たとえ何一つ教えてくれなくても。
- 私たちにとって身近な職業である学校の「先生」。そもそも「先生」って何なのか、「学ぶ」ってどういうことなのか、そんなことを教えてくれる一冊です。

タイトル・著者名・オススメコメント欄にご記入ください

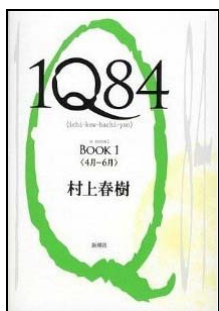
○ コンテスト投票結果発表

気になる人気投票堂々の第1位は、以下の2点、いずれも2009年出版のベストセラーが選出されました。



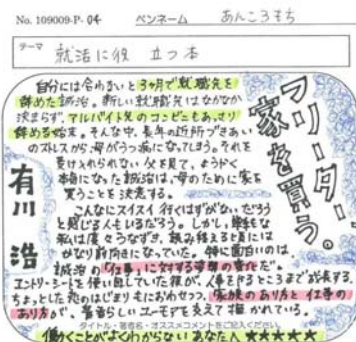
「1Q84」

Walking Library さん (九州工業大学)



「フリーター、家を買う」

あんころもちさん (鹿児島大学)



2位から10位までの作品は以下の通りです。



「流星の絆」

ヤミングさん (九州工業大学)



「食あれば楽あり」

ペンネームなし (鹿児島大学)

4位 「カリコリせんとか生まれけむ」

ほりほりさん (九州大学)

5位 「日本人だけが知らない日本人のうわさ」

伊都のくまさん (九州大学)

6位 「内定を決める就活」

ベンゼンさん (九州大学)

7位 「図書館戦争」

capricorn さん (九州工業大学)

8位 「小川未明童話集」(赤いろうそくと人魚)

ほんずさん (鹿児島大学)

9位 「日本人の知らない日本語」

Kanori さん (九州工業大学)

10位 「手紙」

s.s.さん (九州大学)

残念ながら本学からの入賞はありませんでしたが、九州地区全体で333件の投稿、1,649票もの投票をいただきました。

多数のご応募、ご投票ありがとうございました。

ここでは2位以下書名のみを発表ですが、キャンペーンホームページ (<http://lw.lib.kumamoto-u.ac.jp/>) からは、コメント詳細や各テーマごとの順位、などがご覧いただけます。

また、web上に本棚を作成できるレビューサイト「ブックログ」では参加いただいた皆さんのコメントに加え、LibraryLovers' スタッフのコメントも図書館のジャケット画像付きで紹介しています。

LibraryLovers' Weekの期間は終了しましたが、現在でもホームページにおいてスタッフブログ「LibraryLovers' キャンペーン～エピローグ編～」を更新中です。

すでにご覧になった方も、まだホームページをご覧になっていない方も、是非チェックしてみてください。



真弓文庫のご紹介

今年度、国際共生教育講座の玉置先生より、学生用図書充実寄付金として30万円のご寄付をいただきました。今年度から3年間で学生用図書を購入する予定です。これらの図書は玉置先生のご希望により、『真弓文庫』と命名いたしました。

真弓文庫は図書請求ラベルの3段目に『真弓文庫』と表示し、後援会図書コーナーに配架していますので、大いにご活用ください。